

中尾小学校 令和5年度 学校経営方針

校長 小長谷 雅彦

学校教育目標

知・徳・体の調和のとれた心豊かな人 ～学びいっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい～

逞しく生きる「4つの資質」の育成を通して、

知（真の学力）、徳（豊かな心）、体（健やかな体）をバランスよく育てる。

【逞しく生きる4つの資質】 ① 人を大切にする力 ② 自分の考えをもつ力
③ 自分を表現する力 ④ チャレンジする力

学校教育目標の実現に向けて、さいたま市の教育行政方針をふまえ、地域や中尾小学校の伝統を大切にしながら、誰一人取り残すことなく、子どもたちの可能性を引き出す

1 真の学力の育成を目指した授業の創造

- ◎「読解力向上」に向けた学習指導の充実・・・算数での研究成果を活かしながら他教科へ
- ◎教科担任制・・・学年を全体で見合い、より深い教材研究によるきめ細やかな指導
- ◎個別最適化な学習のためのICTの授業への有効活用・・・エバンジェリストを中心として
- ◎探求型学習・・・STEAMS教育の推進、SDGs
- ◎学び続ける教師・・・教師自身が新たな学びに伴走できるように
- ◎学習スペースの設置・・・多様な子どもたちの学習支援
- ◎体験学習の充実・・・リアルな体験の場を増やす

2 生徒指導・教育相談の充実

- ◎長期欠席児童への組織的対応（学校・地域・家庭）・・・子どもの居場所づくり
- ◎基本的な生活習慣の確立・・・あいさつ・時間を守る
- ◎小さなことでもしっかり対応・・・「小さなことを大きく扱い、小さく治める」
- ◎保護者との連携、保護者への連絡の徹底・・・初期対応の重要性
- ◎関係機関等との連携・・・校内組織の充実、SC・SSW、教育委員会関係機関との連携

3 地域の教育力を学校へ ～コミュニティー・スクールの確実な運営～

- ◎学校運営協議会の定期的な開催と職員への啓蒙
- ◎積極的な情報発信（学校・学年だより等、学校ホームページ、安心メール）
- ◎地域の教育資源の連携と活用→地域・家庭の力を子どもたちのために
…あいさつの輪、学校施設の開放、地域との共催による事業、地域行事への参加、SSNの充実と連携、教育活動への地域の支援、地域人材の掘起こし、

4 働き方改革の推進

- ◎風通しのよい職員室・・・孤立化せず、課題や悩みを相談し合えるように
- ◎時間を意識した働き方・・・定時退勤日、計画的年休の取得、優先順位をつけた業務管理
業務のスリム化
- ◎業務の効率化・・・ICTの活用、教科担任制による教材研究の効率化
- ◎業務改善委員会の活性化・・・各学年からの意見→業務改善委員会→全体 量から質へ
- ◎私たちの意識改革・・・業務改善は、自分のため、ひいては児童のため